

日本教育心理学会 第 63 回（2021 年）総会のご案内

会 期：2021 年 8 月 21 日（土）～30 日（月）の 10 日間
開催方法：オンラインで開催します。

日本教育心理学会第 63 回総会は、盛岡での開催を予定して準備を進めていましたが、現在、先が見通せない状況にあるため、オンラインで開催することとしました。また、総会企画委員会でシンポジウム等を企画するのも今回が初めてです。委員会では、今年が東日本大震災から 10 年にあたることから、そのことに関連したシンポジウムを 2 件、そのほか、小学校での英語教育や中学受験などをテーマにしたシンポジウムや研究法に関するチュートリアル・セミナーなどを企画しました。

オンラインでのポスター発表やシンポジウム等は本学会では初めての試みで、試行錯誤的な部分もありますが、年一回の総会は貴重な研究交流の機会ですので、オンラインの良さを活かし、充実した総会にしたいと存じます。たくさんの方のご参加・ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長 小野瀬雅人

1. 総会での催し

1) 学会企画シンポジウム、チュートリアル・セミナー シンポジウム

- ・ 原発事故と子どもの発達およびメンタルヘルス
- ・ 大震災体験が教師の教育観に及ぼした影響
—10 年間の歳月を通して—
- ・ 学校臨床におけるアセスメントの活用と限界
—ICD-11 による疾病・障害と特別支援教育・教育相談—
- ・ 小学校での英語教育はどのようにあるべきか
- ・ 「主体的・対話的で深い学び」を問う
—ポスト・コロナの授業に向けて—
- ・ 中学受験の心理と課題
- ・ デジタル社会における感情の発達と教育

チュートリアル・セミナー

- ・ 『心理学の 7 つの大罪』から考える心理学研究法

2) ハラスメント防止委員会企画シンポジウム

- ・ アカデミックハラスメントの構造—指導？それともハラスメント？

3) ポスター発表

会員の皆様から募集する研究発表です。今回はオンライン開催のため、パワーポイントのスライド等、多様な発表資料を提示することができます。発表申込み等は 3 の説明をご参照ください。

4) 自主企画シンポジウム

会員の皆様から募集するシンポジウムです。Zoom 等で録画した動画ファイルを配信します。発表申込み等は 4 の説明をご参照ください。

2. 諸費用の振込み

ポスター発表の責任発表者、自主企画シンポジウムの責任企画者、そしてそれ以外の参加者としてお申込みがあった方に、後日、該当する金額を記載した払込取扱票をお送りしますので、お振込みはその払込取扱票にてお願いします。

| | | | |
|--------------|----------|----------|---------|
| 総会参加費 | | | |
| 会員(一般) | 7,000 円 | 会員(大学院生) | 5,000 円 |
| 会員外(一般・大学院生) | 8,000 円 | 学部生 | 1,000 円 |
| ポスター発表 | | | |
| 会員外の連名発表費 | 7,000 円 | | |
| 自主企画シンポジウム | | | |
| 企画開催費 | 10,000 円 | 会員外登壇発表費 | 5,000 円 |

3. ポスター発表について

発表者のうちの1人を「責任発表者」とし、他に連名の方がいる場合、「連名発表者」とします。責任発表者および筆頭者は会員に限ります。

1) 申込み・発表内容の登録・発表論文集原稿の提出 ▶4月20日(火)～5月10日(月)◀

- ① 責任発表者の方は、上記の発表申込み期間内に、申込みシステムで、発表申込み、発表内容(発表部門、タイトル、キーワード、400字程度の発表要旨、発表者全員の氏名、会員・非会員の別、会員番号等)の登録を行い、発表論文集原稿を申込みシステムよりアップロードしてください。
- ② 申込みシステムへは、学会ホームページの「会員の方へ」→「ログイン画面へ」からログインし、「総会申込み」ボタンからお進みください。
- ③ 発表部門は、以下の8部門から、内容が最も近いものを選んでください。かつこ内は、発表論文集原稿を申込みシステムよりアップロードする際にファイル名に付けていただく略称です。

| | | |
|-----------|---------------|----------|
| 発達(発達) | 教授・学習・認知(教授) | 社会(社会) |
| 人格(人格) | 臨床(臨床) | 特別支援(特別) |
| 学校心理学(学校) | 測定・評価・研究法(測定) | |
- ④ 連名発表者の会員・非会員の別や会員番号がわからない場合は、学会事務局にお問合せください。会員番号と氏名をもとに、学会の会員管理システムに登録されている所属先等が発表論文集原稿のテンプレートに自動的に組み込まれ、プログラム等にも掲載されますので、発表申込みをする前に、学会ホームページの「会員の方へ」からログインして登録情報を確認・更新するよう、連名発表者にもお伝えください。
- ⑤ 申込みシステムに入力した発表内容等は、発表申込み期間中、何度でも一時保存や変更ができます。
- ⑥ 会員外の連名発表者がいる場合は、会員外連名発表費(1人1発表につき7,000円)が必要です。お申込み後、責任発表者の方に払込取扱票をお送りしますので、ご自身の参加費等と一緒に振込みください。

2) 発表要件等

- ① ポスター発表の責任発表者になるのは1人1件に限ります。
- ② 会員外の連名発表者は、会員の資格に準じる方に限定し、学部生や高校生は不可とします。

3) 発表論文集原稿

- ① ポスター発表の発表論文集原稿は、1発表につきB5サイズ1ページです。
- ② 原稿は必ず提出用のテンプレートを使用して作成してください。
- ③ テンプレートは、タイトル等の領域を除く本文部分を9ポイント文字で、22字×44行×2段に設定してありますが、文字のポイントや各段中の文字数は変更できます。
- ④ 提出用のテンプレートは、「ポスター発表申込み」から発表内容(発表部門、タイトル、キーワード、発表要旨、発表者全員の氏名、会員・非会員の別、会員番号等)を登録した後に、申込みシステム内でダウンロードできます。
- ⑤ 発表申込み期間前の原稿の準備・調整のために、「下書き専用」のテンプレートを学会ホームページの「総会」のページに載せていますのでご利用ください。
- ⑥ テンプレートの使用についての留意点、アップロードするファイル名の付け方、および原稿の体裁については、学会ホームページの「総会」のページに載せている「発表論文集原稿作成要領」

を必ずご覧ください。

- ⑦ 原稿提出の際には、申込みシステム内の倫理面に関するチェック項目に回答してください(回答をしないと先に進めません)。原稿の内容によっては理事会から問合せを行うこともあり、問合せの結果によっては発表が認められないこともあります。

4) 発表資料のアップロード

▶8月2日(月)～8月16日(月)◀

上記の期間中に、パワーポイントのスライド等の発表資料を、所定の方法でアップロードしてください。手続きの詳細は責任発表者の方にお知らせします。

5) 会期中の役割

会期中は、参加者からの質問等が届いた場合、応答をお願いします。やりとりの具体的な方法につきましても、後日、お知らせします。発表資料をアップロードし、質疑に応じることにより正式発表とみなします。

4. 自主企画シンポジウムについて

会員の自主運営によるシンポジウムです。企画者(複数の場合はそのうちの1人)を「責任企画者」、責任企画者以外のメンバーを「登壇者」とします。責任企画者は会員に限ります。

1) 申込み・発表内容の登録・発表論文集原稿の提出 ▶4月20日(火)～5月10日(月)◀

- ① 責任企画者の方は、上記の発表申込み期間内に、申込みシステムで、発表申込み、発表内容(発表部門、タイトル、キーワード、400字程度の発表要旨、登壇者全員の役割、氏名、会員・非会員の別、会員番号等)の登録を行い、発表論文集原稿を申込みシステムよりアップロードしてください。
- ② 申込みシステムへは、学会ホームページの「会員の方へ」→「ログイン画面へ」からログインし、「総会申込み」ボタンからお進みください。
- ③ 発表部門は、以下の8部門から、内容が最も近いものを選んでください。かっこ内は、発表論文集原稿を申込みシステムよりアップロードする際にファイル名に付けていただく略称です。
- | | | |
|-----------|---------------|----------|
| 発達(発達) | 教授・学習・認知(教授) | 社会(社会) |
| 人格(人格) | 臨床(臨床) | 特別支援(特別) |
| 学校心理学(学校) | 測定・評価・研究法(測定) | |
- ④ 登壇者の会員・非会員の別や会員番号がわからない場合は、学会事務局にお問合せください。会員番号と氏名をもとに、学会の会員管理システムに登録されている所属先等が発表論文集原稿のテンプレートに自動的に組み込まれ、プログラム等にも掲載されますので、発表申込みをする前に、学会ホームページの「会員の方へ」からログインして登録情報を確認・更新するよう、登壇者にもお伝えください。
- ⑤ 申込みシステムに入力した発表内容等は、発表申込み期間中、何度でも一時保存や変更ができます。
- ⑥ 会員外の登壇者がいる場合は、会員外登壇発表費(1人につき5,000円)が必要です。お申込み後、責任企画者の方に払込取扱票をお送りしますので、ご自身の参加費および自主企画シンポジウム企画開催費と一緒にお振込みください。

2) 発表要件等

- ① 自主企画シンポジウムの責任企画者になるのは1人1件に限ります。
- ② 会員外の登壇者は、会員の資格に準じる方に限定し、学部生や高校生は不可とします。

3) 発表論文集原稿

- ① 自主企画シンポジウムの発表論文集原稿は、1企画につきB5サイズ2ページです。
- ② 原稿は必ず提出用のテンプレートを使用して作成してください。
- ③ テンプレートは、タイトル等の領域を除く本文部分を9ポイント文字で、第1ページは22字×44行×2段、第2ページは22字×54行×2段に設定してありますが、文字のポイントや各段の中の文字数は変更できます。
- ④ 提出用のテンプレートは、「自主企画シンポジウム申込み」から発表内容(発表部門、タイトル、キーワード、発表要旨、登壇者全員の役割、氏名、会員・非会員の別、会員番号等)を登録した後

に、申込みシステム内でダウンロードできます。

- ⑤ 発表申込み期間前の原稿の準備・調整のために、「下書き専用」のテンプレートを学会ホームページの「総会」のページに載せていますのでご利用ください。
- ⑥ テンプレートの使用についての留意点、アップロードするファイル名の付け方、および原稿の体裁については、学会ホームページの「総会」のページに載せている「**発表論文集原稿作成要領**」を必ずご覧ください。
- ⑦ 原稿提出の際には、申込みシステム内の倫理面に関するチェック項目に回答してください(回答をしないと先に進めません)。原稿の内容によっては理事会から問合せを行うこともあり、問合せの結果によっては企画が認められないこともあります。

4) 動画ファイルのアップロード

▶7月20日(火)～7月31日(土)◀

上記の期間中に、事前に Zoom 等で録画したファイルを、所定の方法でアップロードしてください(ポスター発表の発表資料のアップロード期間とは異なりますので、ご注意ください)。パワーポイントのスライド等も発表資料としてアップロードできます。手続きの詳細は責任企画者の方にお知らせします。

5) 会期中の役割

会期中は、参加者からの質問等が届いた場合、応答をお願いします。やりとりの具体的な方法につきましても、後日、お知らせします。

5. 参加の申込み(責任発表者、責任企画者以外)

▶4月20日(火)～8月16日(月)◀

- ① ポスター発表の責任発表者および自主企画シンポジウムの責任企画者以外の会員の方は、上記の期間内に、申込みシステムからお申込みください。お申込みいただいた方へは、後日、払込取扱票をお送りしますので、お振込みください。
- ② 申込みシステムへは、学会ホームページの「会員の方へ」→「ログイン画面へ」からログインし、「総会申込み」ボタンからお進みください。
- ③ オンライン開催のため、参加にはメールアドレスが必要です。会員データにメールアドレスを登録されていない方は、学会事務局 (office@edupsyh.jp) にメールアドレスをお知らせください。

6. 総会発表論文集の購入

総会発表論文集は1冊8,500円(消費税・送料込)です。申込み数に応じて印刷しますので、購入される方は以下の申込みフォームにて2021年7月10日(土)までにお申込みください。

<https://goo.gl/M1S0IQ>

7. その他

1) 現在まだ会員でない方の参加について(会員の方からお知らせください)

会員として参加・発表するには、早めに日本教育心理学会事務局へ入会の申込みをしてください。入会申込みフォームは学会ホームページにあります。承認後に、入会金および年会費の払込取扱票および総会のご案内をお送りします。会員外で参加を希望される方は、学会ホームページの「総会」のページの案内をご覧ください。

2) プログラムについて

オンラインでの開催に伴い、冊子体のプログラムは作成せず、学会ホームページの「総会」のページで必要な情報を提供しますのでご覧ください。

総会に関する連絡先とホームページ

一般社団法人 日本教育心理学会

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-6-7F

E-mail: office@edupsyh.jp

Tel: 03-3818-1534 Fax: 03-3818-1575

Mobile: 090-7907-0084

ホームページ <https://www.edupsyh.jp/>